

## 家具のリサイクル展



区内のご家庭で、不用になった良質で再利用可能な家具を無料で引き取って簡易な清掃、修理をして展示し、希望者に有料で販売しています。

開催場所：港資源化センター2階

開催時間：午前9時30分～午後4時30分

休館日：日曜日、毎月第3木曜日、12月28日～1月3日

交通：都営バス（品99）品川埠頭循環

「品川駅港南口」→「品川埠頭」下車 徒歩1分

※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ 家具のリサイクル展事務局 電話 03-3472-8186

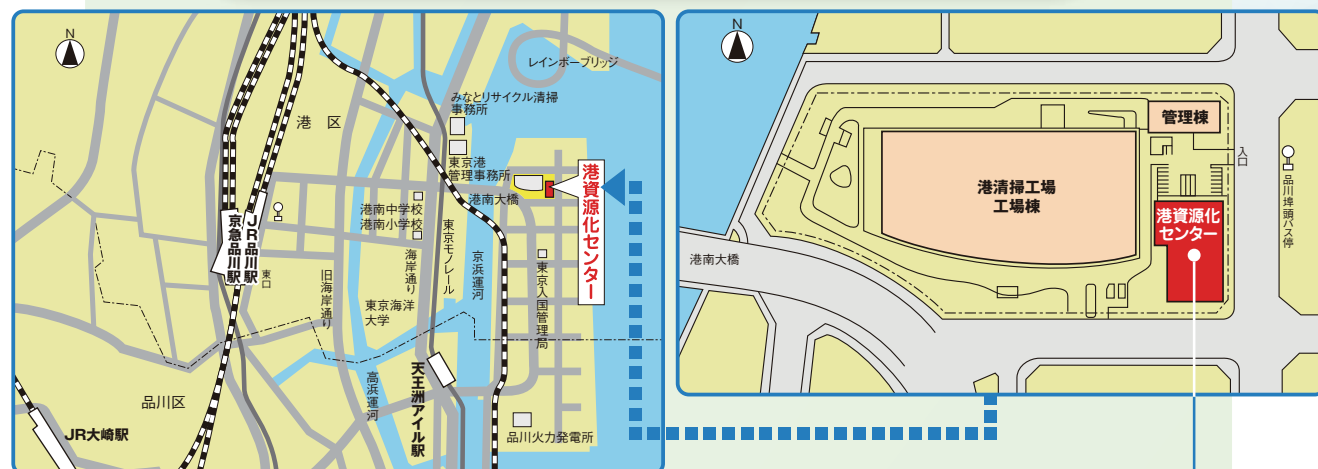


港区リユースキャラクター  
リユース助



家具のリサイクル展  
ホームページ

## 港資源化センター案内図



### 建築概要

所在地	東京都港区港南5-7-1	構造	地上3階 鉄骨鉄筋コンクリート造
敷地面積	2,443.71m <sup>2</sup>	完成	平成11年3月
建築面積	2,176.05m <sup>2</sup>	事業開始	平成11年4月
延床面積	4,237.54m <sup>2</sup>		

# 港資源化センター

3R を実践しよう!

**R**educe (リデュース)：ごみになるものを減らす。

**R**euse (リユース)：繰り返し使う。

**R**ecycle (リサイクル)：資源として再生利用する。



港区

発行番号

31013-5651

港資源化センター施設案内

平成31年(2019年) 4月発行

編集・発行

港区環境リサイクル支援部みなとリサイクル清掃事務所  
東京都港区港南3-9-59 電話03-3450-8025



古紙パルプ配合率50%再生紙を使用



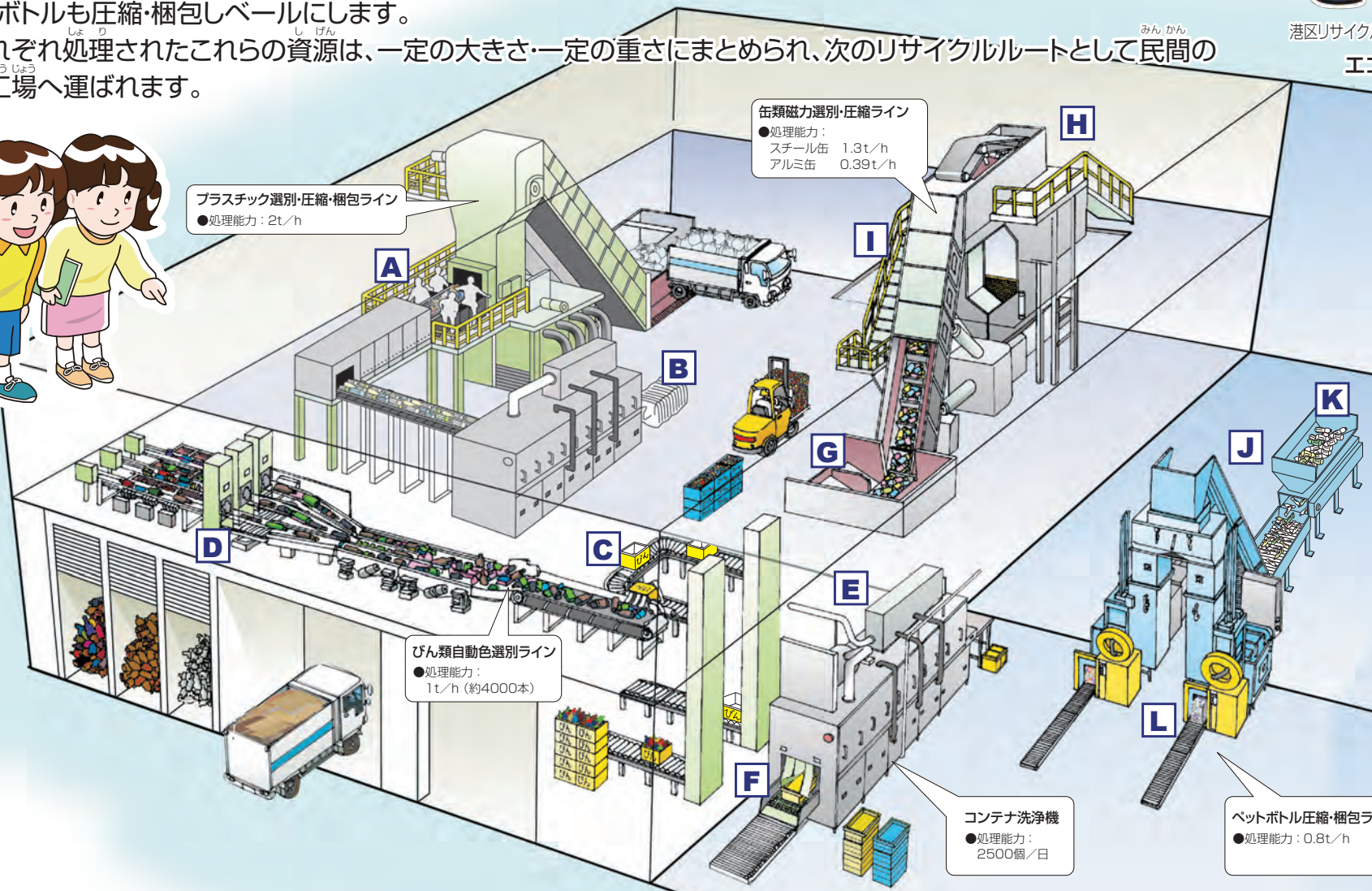
# Q 港資源化センターは何をしている所ですか？

## A 資源を分別して中間処理している所です。

港区内で回収された資源は、古紙を除きこの施設へ運ばれ、リサイクルできないものを取り除き、中間処理されます。資源プラスチックは、圧縮・梱包しベールと呼ばれる塊にします。びんは繰り返し使えるリターナブルびんを除いたあと、3種類に色分けしてカレットと呼ばれる砕かれた状態にします。缶はアルミ缶とスチール缶に分けて圧縮しベールにします。ペットボトルも圧縮・梱包しベールにします。それぞれ処理されたこれらの資源は、一定の大きさ・一定の重さにまとめられ、次のリサイクルルートとして民間の再生工場へ運ばれます。



港区リサイクルキャラクター  
エコル



※港区では、古紙については民間の中間処理施設へ運び、リサイクルしています。

# リサイクルの流れ

**資源プラスチック**

**港資源化センター  
中間処理後の資源**

- 大きさ：1m×1m×1m
- 重さ：約280kg

## 民間の再生工場

もう一度  
プラスチック製品  
や化学原料へ

**びん**

**港資源化センター  
中間処理後の資源**

- 無色・茶・その他の3色に選別

もう一度  
びんや、  
路面材などへ

**缶**

**港資源化センター  
中間処理後の資源**

- 大きさ：60cm×60cm×17cm
- 重さ：スチール缶 約50kg  
アルミ缶 約20kg

もう一度  
缶や、  
建設資材、  
自動車部品へ

**ペットボトル**

**港資源化センター  
中間処理後の資源**

- 大きさ：60cm×40cm×30cm
- 重さ：約17kg  
(1.5Lボトルで約300本)

もう一度  
ペットボトルや、  
ボールペン、定規  
などの文房具や  
布地へ